

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

a. グリーン化の取組

再生エネルギーの利用、脱炭素化を進め、また、省エネ診断に係る助言・支援を受け、生産工程等における脱・低炭素化並びにコスト削減を推進していく。

b. 健康経営に関する取組

健康経営優良法人の継続登録を実施し、健康経営に係るノウハウの提供、健康増進施策の共同実施をしていく。

c. BCP/事業継続

自社のBCPを定期的に見直し、かつ取引先の災害時等の事業継続計画策定の助言を実施していく。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

3. その他（任意記載）

・直接の取引先だけでなく、直接の取引先の更に先まで価格転嫁が可能となるような価格決定を行い、その旨をサプライチェーンの隅々まで伝わるよう情報発信します。

・取引先満足度調査の実施し、外注企業に対して現行の発注価格が適正かどうかを定期的に確認します。

・事業の継続及び成長のために人材の確保&定着を重要視し、従業員にとって魅力ある職場を作るための施策を実施していきます。また、それらの情報を取引先に提供・共有し、共存共栄を図っていきます。

2026年1月15日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

小松電気化学工業株式会社

代表取締役社長 西 章洋

企 業 名

役職・氏名（代表権を有する者）

（備考）

- ・本宣言は、（公財）全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。